

No.	事業名	事業概要	所管部局	事業コード
76	高齢者生きがい対策費	敬老会・長寿大運動会・高齢者文化祭を実施する。 また、高齢者向けスマホ利用セミナーと連動し、厚労省や民間企業が配信する歩数計機能を搭載したアプリを活用し、介護予防活動を実施する。	福祉保険部	03210401

事業費（R5当初予算）（千円）	報酬	39
	給料	
	職員手当等	
	共済費	
	災害補償費	
	報償費	26,920
	旅費	
	交際費	
	消耗印刷費	603
	燃料費	
	食糧費	
	光熱水費	
	修繕費	
	賄材料費	
	飼料代	
	医薬材料費	
	通信運搬費	150
	保管料	
	広告料	
	手数料	
	筆耕翻訳料	
	災害保険料	
	自動車損害保険料	
委託料		
使用料及び賃借料	378	
原材料費		
備品購入費		
負担金		
補助金	17,469	
交付金		
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
償還金、利子及び割引料		
公課費		
<b>事業費計</b>	<b>45,559</b>	
財源内訳	一般財源	37,300
	国	241
	北海道	
	その他	8,018
	(内繰入金)	繰入8,018

<b>視点1 事業の一部でも廃止や休止できないか</b>		
できない(継続)		
<b>視点2 継続する事業でも、経費を圧縮するアイデアはないか</b>		
<b>① 委託料</b>		
内容		財源確保額(千円)
—		—
実施した場合、誰がどのように影響を受けるか		
—		
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)		
—		
<b>② その他経費</b>		
旅費	—	—
消耗印刷費	なし	賞状や長寿祝金配付時の市長のメッセージカードの印刷であり、ペーパーレス化できないため。
通信運搬費	なし	100歳祝の返信用封筒や、資料発送のゆうパック代なので、代替手段がないため。
使用料賃借料	—	—
その他	長寿大運動会開催に伴う賞の見直しを行う。	
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)		
令和6年度から見直す。		

No.	事業名
76	高齢者生きがい対策費

(裏面)

③ 人件費			
正職員		会計年度任用職員	
人工(〇人分の時間)	1.4	時間外勤務(時間)	45
雇用人数(人)		0	金額(千円)
正職員でなくてもできそうな作業はどれだけあるか		会計年度任用職員の業務量はどのように積算したか	
ない	-	会計年度の配置なし	-
日中の繁忙に関係なく生じる時間外勤務はどれだけあるか			
特定の時期にある	イベントの休日対応等		
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)			
現状を維持する。			

**memo**